Palnote 連絡用紙

商品に関することやご意見・ご要望などをこの用紙でお寄せください! (太枠内のご記入をお願いします)

お名前					組合員番号						
電話番号				センタ	一名						
コース名		F	用紙提出日	年	月	日	回答	要	・ 不要	·	
記入欄 ・											
商品についてのご連絡は、以下にご記入ください。							(パルシステム記入欄)				
配達日 カタログ企画回	年	月	日 (月 [1)						
商 品 名 青果は産地名も											
商品分類	青果 / 冷蔵	/ 冷凍 /	ドライ /	雑貨 / その	他()	受付	リーダー/担当者	電算	責任者	
注文番号		単価(税込)		数量							

Pan Green Farm 通信

パルシステム千葉、初の直営農場 若い生産者が試行錯誤の毎日です。 2025年11月号 (文:椎名農場長)

◆ 秋の長雨で不足しがちな日照時間を補う"裏技"も ◆

晩秋になりました。古民家の前にある柿の木は、いつまでたってもたくさんの実をつけています。 鳥に食べられることなく、オレンジ色の熟れ過ぎた柿は、渋柿です。ついばんだ痕跡はないのに なぜ動物たちは渋柿だとわかるのでしょう。渋そうなにおいでも出しているのかもしれません。



この秋はすでにアブラムシが発生していて、どこからともなくハウス内に入り込んで野菜に付着しています。同じよう に栽培していてもアブラムシが出ない年もあれば大量発生してしまう年もあるから不思議です。とにかく虫に負けない ように、日頃から作物を健康に丈夫に育てることが一番です。そこで肥料の調整や温度管理の精度を上げようと努力し ているのですが、成長の要である太陽光だけはこちらの思い通りにはいきません。農業の難しさを感じるところです。 でも、裏技があります。お酢を水で薄めて葉にかけるのです。お酢には作物が太陽の光から作っている養分と似たよう



な効能が期待できるとされ、日照が不足するときはお酢で養分を補給しています。こうして裏技 を駆使しているものの、いつも順調にいくとは限らず、野菜作りの奥深さを感じるばかりです。 夕焼けのオレンジ色が少し寒々しくなってきて、種まきから収穫までに時間を要する冬がやって きます。ゆっくりと成長する貴重な秋冬野菜を楽しみに、これからも入念に準備していきます!

栽培中のほうれん草

PGF 通信バックナンバーやレシピ、お問い合わせはこちら ▶



【今後の供給予定 (テープの色)】 小松菜(緑)、チンゲン菜(赤)、みず菜 (黄)、ルッコラ(黒)、ほうれん草 (青)、里芋

べか菜(白)、さつまいも、ピーマン、グリーンリーフレタス、人参、中葉春菊











Painote

生活協同組合パルシステム千葉 https://www.palsystem-chiba.coop

2025年12月2回

2025.11.24発行 vol.195







今さらですが…

「1年後に7キロも太 るから生活に気を つけなさい」と自分 に言い聞かせたい です。あのころに 着られた服をまた 着たい…切実です。 (O.R.さん/船橋市)

10年後

どんなおばあさんに なっているかしら? 周りに迷惑はかけて いないかしら? 元気 で少しでも家族の役 に立っていると良い なぁ~。

(O.K.さん/流山市)

子どもが 生まれた直後

初めての育児で辛かったり 不安だったり戸惑ったりす る自分に「大丈夫だよ」と 声をかけてあげたい。頑 張ってた、今も頑張ってる、 お母さんたちみんな頑張っ てる! (はるうたさん/白井市)

長女の結婚式

未来でいち早く見てみたい。 まだ10歳。

(めいちさん/印西市)

幻のステージ

好きだったバンドが解散す る前に戻ってライブを楽し みたい! (U.A.さん/千葉市)

「そうだよね!わかる」と思わず共感しちゃうことから 「へ~、知らなかった!」という楽しい発見もいっぱい!!

片想いだった彼に

学生時代に戻って告白して白黒つ けたい! 老後が見えてきた今だから こそ、当たって砕けろ!後悔しないよ うに大切に人生を生きていきたい。

(こんせんくんさん/市川市)

平和がいちばん

未来で争いのない平和な日々を確 認したい。 (ぱんださん/千葉市)

「パルシステム川柳」

日常の機微を五・七・五のリズムに のせて愉しむ庶民の文芸。 では一句。パルシステムにまつわ る川柳をお寄せください。



しています

▼応募は こちらから! [12/21(日)〆切]



厩戸王・聖徳太子に会って、10人同 時にしゃべって聞き取れるのか検証 したいです。 (ドリ蔵さん/市原市)

反抗ばかりしていたおじいちゃん、 おばあちゃん。本当はとても感謝 していました。もう一度戻れるなら やさしく接したいし、力になってあ

(I.A.さん/市原市)

幼少期の自分に

生まれて2歳まで過ごした横浜へ。 ほとんど記憶のない幼少期に戻って アルバムの中の自分と出会いたい。 (しのまりさん/市川市)



イラスト 広報サポーター Junkoさん

奈良時代へ

多感な中学生のころ

げられたらなと思います。